

C1000シリーズ

ADL1010

取り扱い説明書

株式会社コスミックエンジニアリング

〒191-0065 日野市旭が丘3-2-11

TEL 042-586-2933

FAX 042-584-0314

## 1. 概要と特長

ADL1010 は C1000 シリーズの C-Bus モジュールです。

2 系統の独立したデジタル音声信号(AES/EBU)を、それぞれ 1 フレーム遅延出力させます。

## 2. 構成

ADL1010 本体とコネクタモジュール RPB1015 により構成されます。

- ・ ADL1010 本体

基板および補強を兼ねたシールド板と一体化したフロントパネルで構成されています。

- ・ RPB1015 コネクタモジュール

入力用 BNC コネクタ 2 個、出力用 BNC コネクタ 4 個が設置されています。

C1000 シリーズのリアパネルに固定します。

## 3. 機能

1) 2 系統の AES/EBU (48kHz サンプリグ)信号をサポートします。

- ・ 1 入力 2 出力 x 2 系統
- ・ 各系統は非同期で動作します。

2) 1 フレーム (約 33.3ms 固定) 遅延出力します。

## 4. 設置方法

1) C1000 シリーズのシャーシにおいて予め使用するスロットに RPB1015 を固定します。

2) ADL1010 をスロットに挿入し奥まで差し込みます。

3) C1001 の使用時は抜け止め防止金具を起こします。

C1002 を使用時はフロントパネルで各モジュールは固定されます。

## 5. 主な仕様

1) 入出力信号

入出力数 1 入力 2 出力 x 2 系統

基準入力信号 AES/EBU(48kHz サンプリグ) 1.0Vpp 75Ω BNC 不平衡

基準出力信号 AES/EBU 1.0Vpp 75Ω BNC 不平衡

1.0Vp-p ±10%

2) 消費電力 約 1.0W

## 6. その他

内部ディップスイッチ S2 はメンテナンス用です。

全て off 状態で使用願います。